

代表挨拶

高齢化社会の到来をぼんやりと感じながら、福祉の道を志したのは20歳のときでした。介護福祉士を取得し実習に臨みましたが、当時はまだ古い体質の施設も多く、高齢者ケアの現場に衝撃を受けたことを今でも覚えています。「もっと一人ひとりを大切にできる場所で働きたい」 そんな思いから、新しく開設された障がい者施設やデイサービスに勤務し、多くの仲間恵まれました。

27歳の時に会ったのが、イトオテルミー温熱療法（通称テルミー）です。“ 施術は愛 ” という言葉のとおり、その人の生き方や想いを受け入れ、心と体の両面からケアする温かな療法です。私自身も出産・育児の中でテルミーに助けられ、いまは成人した男女の双子の母となりました。

自宅サロンや出張での施術、各地のイベントなどを通して、仲間や愛用者が少しずつ増えていき、現在は全国200支部のうちの一つの支部長として、支部の皆さんに支えられながら活動を続けています。

44歳で高齢者デイサービスに携わるようになり、テルミーを利用者さんに体験していただく機会も増えました。その中で、体の不調や心配事を抱えながら、どこか諦めて生活している高齢者の方々が多い現実直面しました。

「長生きできる今を、どう生きるか」

「自分らしく老いるとは、どういうことか」健康は“ 心と体の両面 ” から保たれるもの だからこそ、どちらも大切にケアしていかなければ、私たちの老後はハッピーではないと思うのです。

私と、私の大切な仲間たちの“ 愛のパワー ” で、地域の皆さんに元気と癒し、そして快適な日々を届けたい。

そんな思いから、「サシノベルテ」は誕生しました。

20歳のころに思い描いていた景色は、もしかするとここにつながっていたのかもしれない。いいえ、まだ旅の途中。この一歩から、株式会社 年輪は少しずつ成長しながら、サシノベルテを通じて多くの人に“ 愛の手 ” と“ 愛のテルミー ” を届けてまいります。

株式会社 年輪

代表取締役 高橋 真貴子